

開催した講座などの様子をお伝えします

## にぎわい交流館 かわら版

電話 0561-75-6650

メール [nigiwai@me.ccnw.ne.jp](mailto:nigiwai@me.ccnw.ne.jp)

ウェブサイト <http://shimin-kouryu.net>



# 「持続可能なイベント」へ 第一歩

## わいわいフェスティバル検討会議 第1回を開催

9月20日（木）夜に、「わいわいフェスティバル検討会議」の第1回が開催され、市民活動をしている人11名のほか、市職員やにぎわい交流館職員などが参加しました。

この会議は、3回目の開催を終えた「にしんわいわいフェスティバル（わいフェス）」を、今後さらに市民が自らつくり、継続しやすいイベントにしていくための方法などを模索するための場です。この年末まで、4回程度開催することを予定しています。

今回は、わいフェスの目的や目標について話し合うための土台作りとして、これまでの運営手法や「持続可能なまちづくり」についての知識を共有したり、グループワークでそれぞれの思いを話し合ったりしました。

また、参加者の有志が世話人となって、これからの議題の整理などをすることになりました。次回の検討会議は**10月18日（木）**に開催されます。多くの人の意見を反映したわいフェスにしていくため、検討会議にぜひご参加ください！【裏面へ続く】

# 持続可能な「価値観」を広める

わいフェスのテーマの一つである「持続可能なまちづくり」について、中部地方 ESD 活動支援センター 原理史さんが解説。ESD (持続可能な開発のための教育)、SDGs (持続可能な開発目標) や日進市の条例などの紹介を踏まえて、「持続可能な社会は力を合わせないと実現しません。みんなのやる気を高めて、価値観を広めていくコミュニケーションが重要です」と訴えました。



# わいフェスを通じて、何を実現したい？

自己紹介の後、参加者は3つのグループに分かれ「わいフェスを通じて何を実現したい？」のテーマで意見交換をしました。

「まちづくりに関わる人を発掘したい」「いろいろな団体とコラボしたい」「若者の参加を増やしたい」「気がついたら市民活動していた、という感じにしたい」といった意見が出たほか、「3~5年かけて、ちゃんとした運営組織を育てたい」という提案もありました。

参加する人や関わり方によって、イベントの目的・目標の捉え方も変わります。次回の検討会議でどんな方向性を見いだせるか、注目してください。

**わいフェスフェスティバル**

次回の会費はおけ?  
・現いを伝えた!  
(10/18 18:00-19:00)

**検討会議** 4回 (12月) 2019.10月 実行委員 (参加者から主体者へ)

「市民主体でやるために」  
**目的の共有**

検討会議に参加して下さる方へ  
1個人でのやり取りもセッション♡ 出した!

どうしたい?

**わいフェスのため**

- 実行委員
- 参加者
- ボランティア (企画、運営)

**情報** コラボしたい、資金出てもいい

**ホーム** 2019年10月

**ESD** 大学

**コンセプト** 市民協働

各々の意見の整理、おのづから話し合う、話し合う、話し合う

**現状**

- 若者少 (中高生)
- 参加者少

**持ち**

- もともとある (ほしいな...)
- 新しいしたい
- 管の育中を押し進めたい
- おのづから ESD に絡むか?

**わいフェスに向けて** どうあるべき?

- 市民主導でどうあるべきか? 市民協働 (ある) 市の中心も
- 今年より来年に近づけたら
- 参加者を増やそう
- 11月12日
- おのづから行政主体でやるもいいかも? コンセプト (協力) 限られた中

**市民協働**

- 金額の2割を主導と考える
- どんな状態にしたいか? 市民協働の目標にしたい
- どうあるべきか? 協働したい

**組織づくり**

- 関係者イベント 実行委員長会
- 団体として 行政との協働を
- 資金面も必要。企業も ⇒ 足りないとは 他から得るべき

**目的** 誰のためにやるのかを考えた目標

**人々を**

- 他のグループがまわらず 余所の様子かあきらめた
- 参加して... 単独のグループでやるのは 難しいから 一緒にやる
- 本当のESD
- 地域型団体がやるか? 企画 (現状でどうなるか? 責任、リスク?)
- 若者 子どもも活動
- 団体・つながりの重要性
- 知らない興味ない人が参加する
- 気がついたら 地域のつながりができている

**長目検討はいいの? 企画 10時間かかる**